

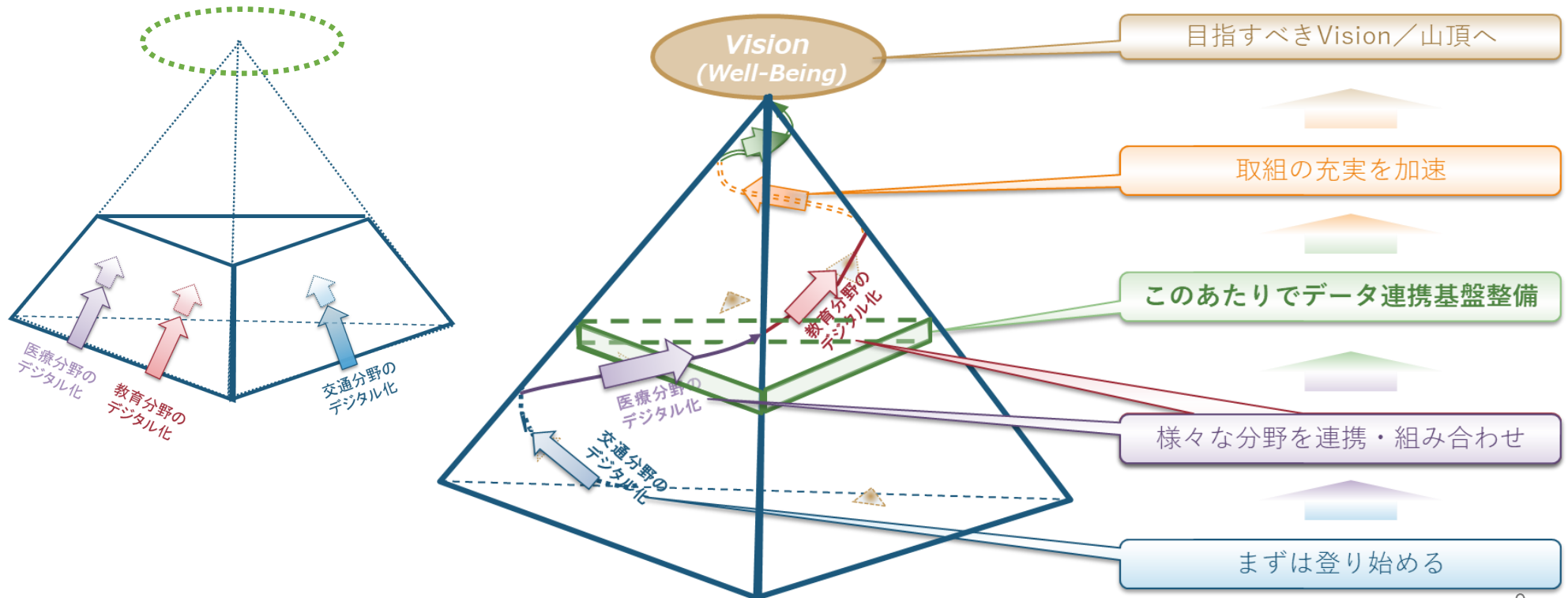
Type2/3を目指す地域の方へのメッセージ（1）

- 我が国には、遠隔医療、遠隔教育、自動走行など様々な要素技術があります。しかし、これを実証することはできても、実際の生活に根付かせる（=実装する）のは大変難しい課題です。例えば、今は、優れた「登山靴」（=要素技術）があるのに山頂に登り切れない、「山頂無き、山登り状態」です。
- 山は、山頂の頂が見えるからこそ、登りたいと思うもの。暮らして楽しく、働いてやりがいがあるまちづくり（Well-Beingの改善）の実現に向け、様々なサービスを連携させていくことが必要です。

最初の実組

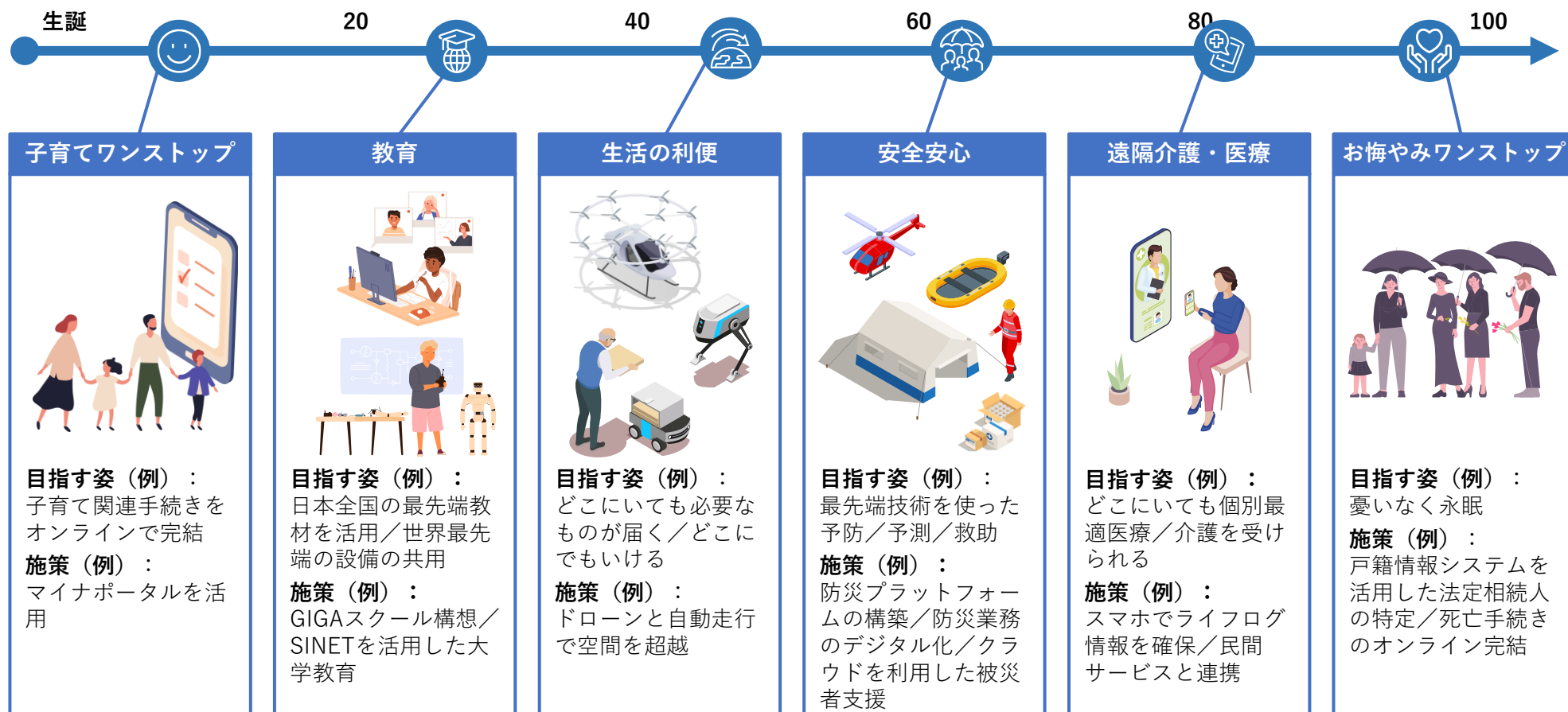


最終的に目指すべき姿



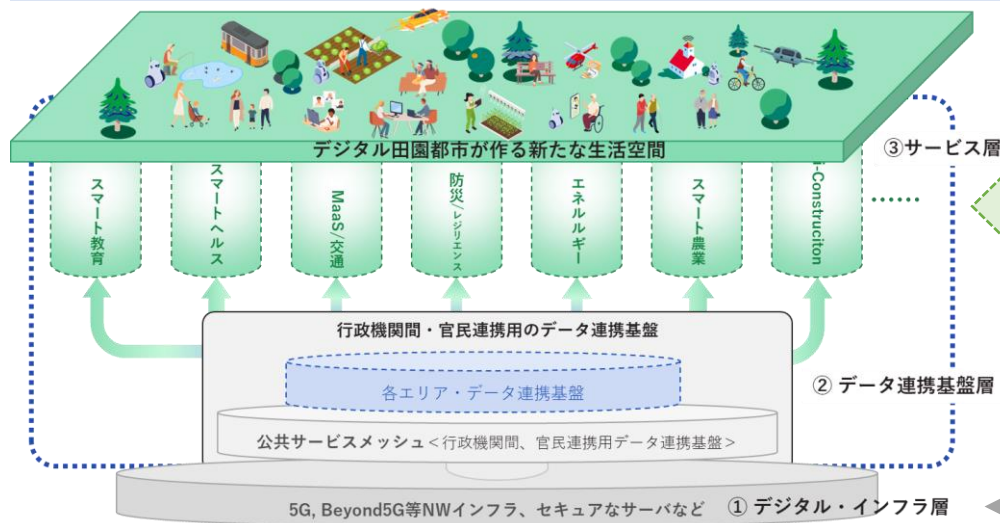
Type2/3を目指す地域の方へのメッセージ（2）

- 現実にも、多くの人々が、教育、医療、介護、仕事など様々な理由から、地域を離れざるをえない、若しくは、苦しい家庭のやりとりを迫られているのが実情です。
- デジタル田園都市国家構想では、最終的には、どれか特定分野のサービスだけではなく、暮らしを巡る全ての局面で、これを解決し、Well-Beingの向上を図ることこそを、最終目的として目指します。



デジタル田園都市の構築ステップ

- まずは、いずれかの分野で先進的なサービスの開発・実装をはじめ、徐々にその充実を図ります。
- 複数のサービスが立ち上がり、セクター間のデータ連携実需が見えてきた段階で、データ連携基盤の整備をはじめます。
- まち全体のWell-Being指標の計測にとりかかり、その改善の有無を見極めながら、サービスの充実と連携を進めます。



まずはサービスから

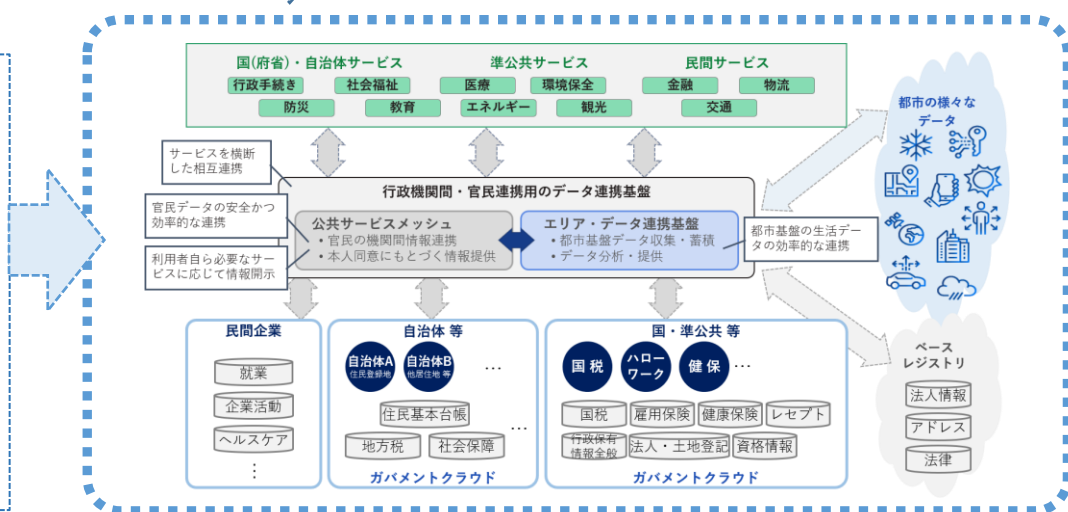
- Super City / Smart City、MaaS、スマートヘルス、スマート防災、スマート農業、スマートホーム、行政のDXなど、いずれの切り口からでも、それぞれの地域の実情に合わせ、**デジタルの効果を実感できる分野から、官民連携してサービスの構築を行います。**
- 特に解決を急ぐ地域の社会的課題を意識しながら、徐々に提供するデジタル/サービスのメニューを充実し、**サービス間の連携を進めます。**

デジタル・インフラはしっかり整備

- 国の主導により、民間活力も活用しつつ、**最先端のデジタルインフラの整備を進めます。**

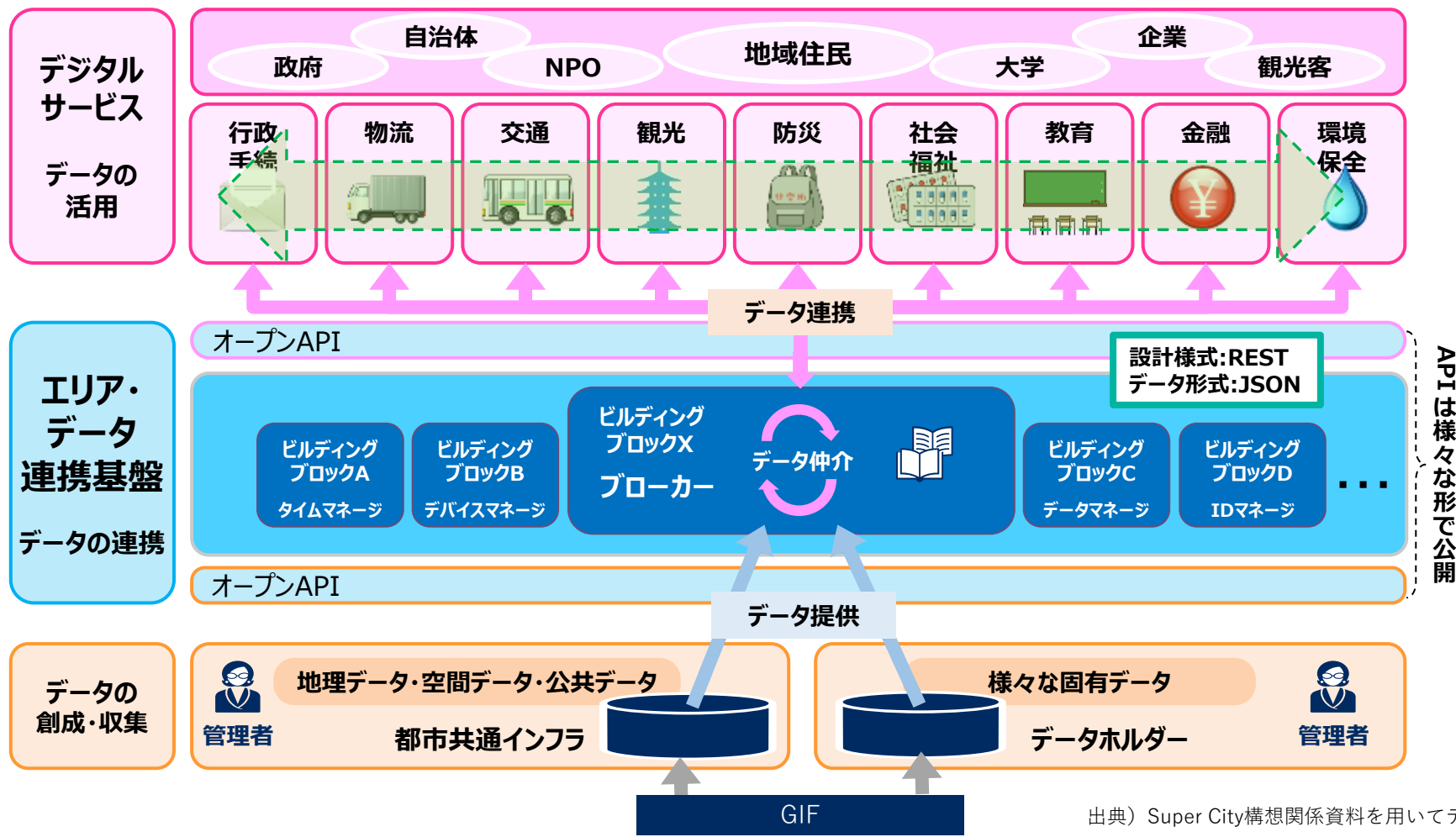
熟度が上がってきたらデータ連携基盤を整備

- 行政機関間でデータ交換を行うための基盤、「**公共サービスマッシュ**」は、**国自身が整備を行い、自治体事務にも提供を行います。**
- 官民連携や民間サービス間でのデータ交換を行うための**エリア・データ連携基盤**については、**コアとなる部品とアーキテクチャを国が提供しますので、それに基づき、各地域で整備を進めていただきます。その機能や使い勝手などについては、各エリアでの利用現場の声を踏まえ、随時改善を続けてまいります。**
- データの創成や活用を容易にするため、**政府相互運用性フレームワーク**を提供し、各地域でのデータの創成・活用を支援します。また、**ベースレジストリ**を整備し、各地域のデータの利活用に役立てます。
- **Well-Beingの指標の測定を行うためのツール群を整備します。準備の整った地域から、その測定を目指していただきたいと考えています。**



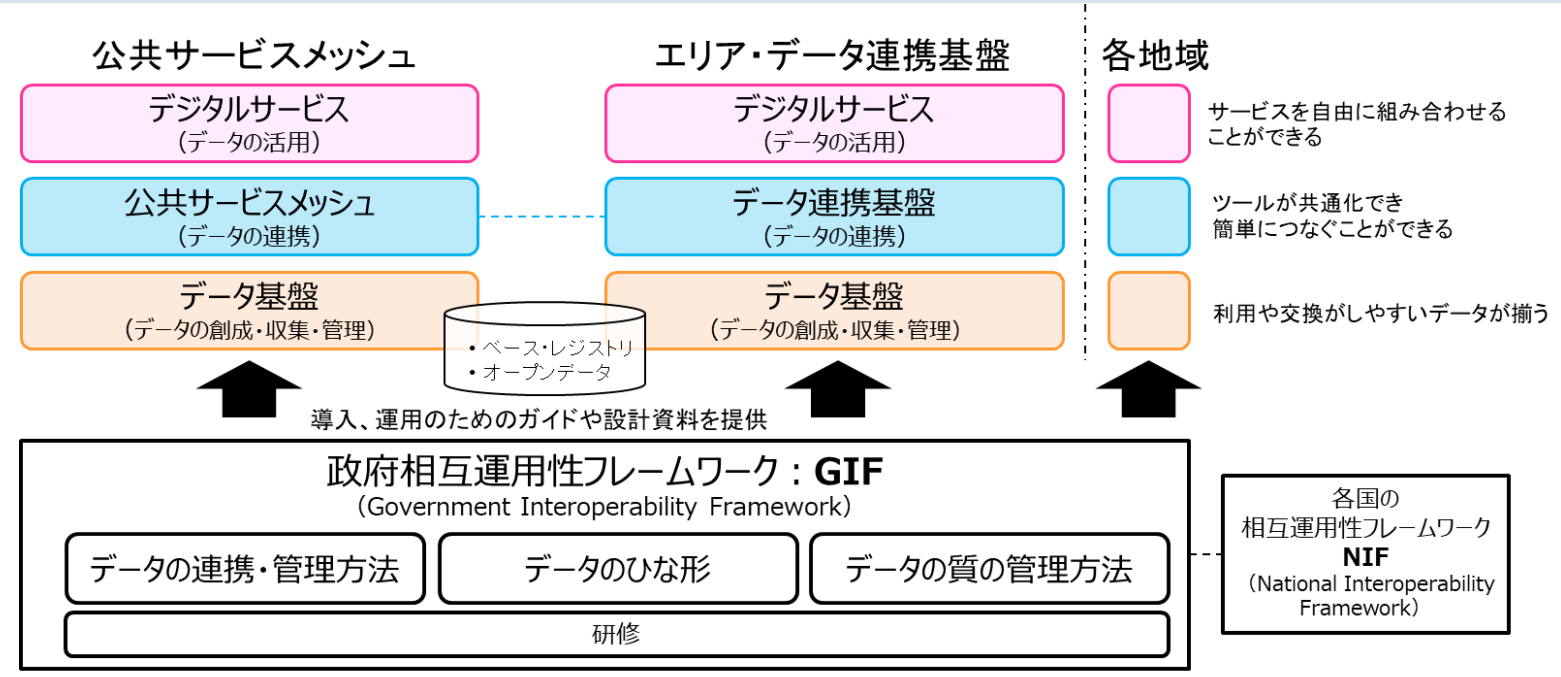
各地域におけるデータ連携基盤の整備への支援

- デジタル庁は、データ連携基盤のコアとなる部品、データ仲介機能（ブローカー）を令和3年度内に開発します。 関係企業・団体が共同で普及管理団体を設立し、ブローカー機能の無償提供と活用に関する助言を進めることで、 交付金による財政的支援とともに、各地域によるデータ連携基盤の構築を支援します。
 - データ仲介機能だけでデータ連携基盤が完成するわけではありません。各地域は、これを活用し異なる方式の乱立を回避しながら、各地域間での相互運用性も高く、かつ、各地域で展開予定の各サービスの実情を踏まえたデータ連携基盤を開発します。ただし、開発済みの基盤がある場合は、必要なAPIの公開を条件に、そのまま活用することも可能です。



各地域におけるデータの創成を進めるための国の支援

- デジタル庁は、デジタルガバメント推進標準ガイドラインのもと、みんなが利用しやすく、安心して使えるデータの設計が進むよう、**フレームワーク（GIF）を提供します**。各エリアは、このフレームワークを使ってデータを整備することで、各地域は、拡張性が高く、連携が容易なデータを設計することができます。
- また、社会のデータを国全体で整備をする**ベース・レジストリを推進します**。また、各自治体が進める**オープンデータの取組を支援します**。これらを通じて、各地域における、多様で十分な量のデータの確保を推進します。



GIF (Government Interoperability Framework) の提供

- データのひな形の提供
 - 建物、施設、設備、イベント等のデータのデータ項目を定義
- データの質の確保 (最新で正確なデータを実現)
 - データの最新性、網羅性、正確性等に関する基準を明確化しデータの質の改善をはかる仕組みを定義

多様なデータの確保

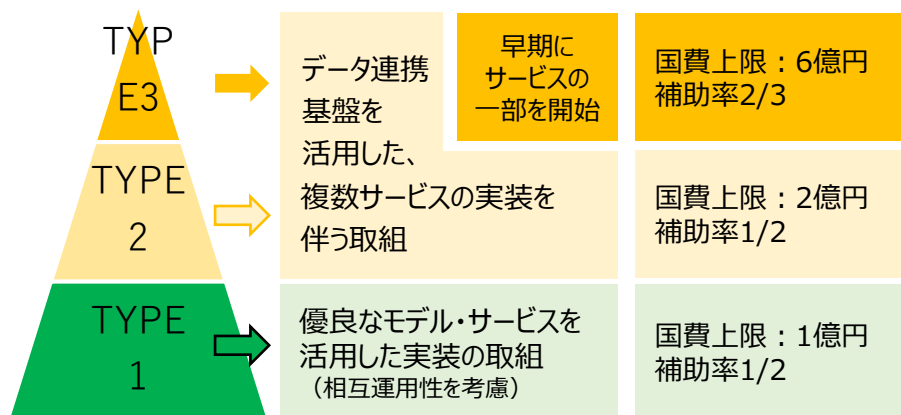
- ベースレジストリの推進 (社会の基本データを国全体で整備)
 - 文字、法人、アドレス、公共施設、支援制度、イベント等
- オープンデータの推進 (各自治体が進める取り組みを国が支援)
 - 医療機関、避難場所、公衆トイレ等

Type1 と Type2/3

● デジタル田園都市交付金のType2/3により、各自治体によるデータ連携基盤構築を財政的にも支援。

- **Type1 (スターター)** : 地域の個性を活かし、まずはデジタルの効果を実感できるサービスを地域・暮らしに実装する取組み
- **Type2 (プレイヤー)** : オープンなデータ連携基盤を活用し、複数のサービスの連携にも取り組むもの
- **Type3 (リーダー)** : Type2要件を満たし、かつ、サービスの一部を令和4年度の極力早期に実現できるもの

<TYPE別の内容>



※申請上限数：都道府県 9事業 市町村 5事業

○要件 (TYPE共通)

- デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組む
- コンソーシアムを形成する等、地域内外の関係と連携し、事業を実行的、継続的に推進するための体制の確立

※TYPE 2・3については、官民および民間事業者間での相互連携性の確保など、デジタル原則への準拠を求める。

<対象事業の例>

TYPE2・3

Data-driven Urban Planning
データ駆動型都市プランニング

データ連携基盤を活用したスマートシティ構想等

TYPE1

観光MaaS

相乗りマッチング

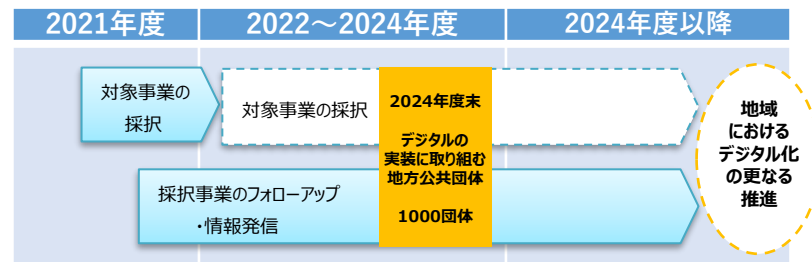
スマート農業

母子健康手帳アプリ

遠隔ライブ授業

<中長期的取組>

事例の採択・フォローアップや好事例の情報発信により、地域のデジタル実装を強力に支援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進。



スタートアップ・エコシステムと連動する

- **Stage1** : サテライトオフィスに様々な人材・知見が交わる空間を作り、新たな産業創出の基盤を整える。
- **Stage2** : 大学・高専などを核に人材や知見の環流を進め、デジタルを活用した**新たな産業の基礎**を生み出す
- **Stage3** : 地域がそのコミュニティ力を生かして、**世界へ羽ばたくベンチャー・新事業**を生み出し育てる。

Stage1

- サテライト・オフィスの整備
- 各府省・自治体・大学/高専、市民など関係者の力を総動員



福島県会津若松市 スマートシティAiCT



山形県鶴岡市 鶴岡サイエンスパーク



徳島県神山町 神山バレー・サテライト
オフィス・コンプレックス

Stage2

直進キープ田植機



スマート農業

経営管理アプリ



スマート・ヘルスケア

ラジコン草刈機



スマート防災

ベースは共助の人間関係
大学・高専など核に官民で人材環流

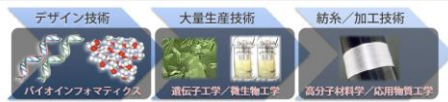
Stage3

- 世界へ羽ばたくスタートアップ創出



Spiber

超タフネスな
次世代のスーパー繊維
"クモ糸"を開発した
スパイバー(鶴岡市)
は発の量産工場を
タイに創設(2021.3.)



各エリアでの創業支援環境を整える

スマートコミュニティ

MaaS(新たな移動サービス)

i-Construction

<p>①ドローン等による3次元測量</p> <p>ドローン等による写真測量等により、短時間で面的(高密度)な3次元測量を実施。</p>	<p>②3次元測量データによる設計・施工計画</p> <p>3次元測量データ(状況地形)と設計図面との差分から、施工量(切り土、盛り土量)を自動算出。</p>	<p>③ICT建設機械による施工</p> <p>3次元設計データ等により、ICT建設機械を自動制御し、建設現場のIoTTMを実施。</p>	<p>④検査の省力化</p> <p>ドローン等による3次元測量を活用した検査等により、出来形の書取りが不要となり、検査項目が半減。</p>
---	---	--	---

自然電力

30代3人で創業した
再エネベンチャー
自然電力(福岡市)
28か国の従業員と
ともに、既に海外
8か国で再エネ事業
を展開



ベトナム35MW太陽光 →